

龍の子人づくり学習 (ゆめ・みらい)学習 実践記録

中根台中学校区

中根台小 中学校

学年	中1年	教科・領域	総合的な学習の時間	実施期間	10月下旬～1月
単元・題材 ・行事等	<p>◎10年後の自分を考えよう！（総合的な学習の時間）</p> <p>今年度は感染症対策のため東京への企業見学が実施できなかった。そこで自己理解や職業調べなどを中心に単元を構成した。道徳科では、勤労や社会参画の題材を扱い、働くことや社会のために働くことについて考えていく。総合の時間では、働くことの意味や必要なスキルを話し合い、今の自分にできることを考える。</p> <p>これらの学習や、職業インタビュー、職業調べを通して、社会の様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度を育てたい。</p>				
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさや適性、個性を知ることによって、自分の役割に対して責任をもち協力して行動しようとする。（いかす力） ・将来への夢や目標をもつことによって、将来を考えることの大切さを知り、将来どんな仕事をしたいかを考え、今できることを行動に移そうとする。（えがく力） 				
<p>【実践】</p> <p>10/15 道徳科「私は清掃のプロになる」 (内容項目：勤労 C-(13))</p> <p>10月中旬～：社会科「世界の諸地域」 さまざまな産業・工業・農業などについて学習する。</p> <p>11/16：「今の自分を知ろう」（話し合い活動） 今の自分について分析するだけでなく、友達から自分のよいところを教えてもらう。</p> <p>11/21：「働くために必要なスキルは？」（話し合い活動） いろいろな職業について、どのようなスキルが必要か話し合う。これからの自分の生活においてどのようなことが大切か考える。</p> <p>11/26 道徳科「富士山から変えていく」 (内容項目：社会参画・公共の精神 C-(12))</p> <p>11/30：「何のために働くの？」（話し合い活動） 自分が働くときに何を重要視するのか考え、その理由を発表し合い、他の考えを知る。</p> <p>12/3：「卒業後の進路を考えよう」（話し合い活動） 一般的な中学校卒業後の進路を知り、自分の将来の見通しをもつ。</p> <p>12/24：「身近な人にインタビューをしよう」（個人学習） 冬休みを利用し、家族などの身近な人に仕事の内容ややりがいなど、働くことについてインタビューを行い、ワークシートにまとめる。</p> <p>1/12, 19：「気になる職業を調べよう！」（個人で調べ学習） 今までの学習や職業インタビューなどで、気になった職業について、インターネットや図書を利用して調べ、レポートにまとめる。</p>					
振り返りを 通しての子	<p>いかす力(82%) えがく力(90%)</p> <p>・話し合い活動を繰り返すことで、自分の意見をしっかり考え、自信をもって発表できる</p>				



供の変容・気づき	<p>生徒が増えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る活動では,学級内でお互いによいところを付箋に書き交換した。集まった自分のよいところを見て,嬉しそうにしている生徒が多く見られた。 ・働くことについて考える中で,親の職業人としての姿を知ることができ,見方が変わったと感想をもつ生徒が多かった。
<p>【効果があった取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢をイメージできる生徒が少なかったが,活動後は職業こそ決められなくても,どんな社会人になりたいのかについてイメージできている生徒が増えた。具体的に中学校卒業後の進路について考えられるようになった。 ・ICT機器を使用した調べ学習は全員が意欲的に取り組む様子が見られた。多くの情報の中から,自分に必要なものを取り出しまとめる様子が多くの生徒にみられた。 	